令和５年２月１日発行　第81号

川崎民生委員児童委員情報

川崎市民生委員児童委員協議会　川崎市中原区上小田中6-22-5　発行人：今　富子　編集人：山木　春雄

無病息災を祈って
各地でどんど焼きが開催されました
（柿生第二地区　大沼洋子会長　提供）

目　次

会長　就任のあいさつ …… 2
副会長　就任のあいさつ …… 2
常任理事　就任のあいさつ …… 3
令和４年度一斉改選結果について …… 3
新役員・理事名簿 …… 4
編集後記 …… 4

話し合いと創意工夫でやりがいを感じられる民児協活動に

会長（麻生区）
今　富子

この度の一斉改選では1,503名（前期比24名増）の民生委員児童委員・主任児童委員が委嘱され、心新たにそれぞれの民児協が船出をいたしました。

新型コロナウイルスの感染が確認されてからちょうど３年が経ち、また混迷の続く世界情勢は我々の生活にも少なからぬ影響を及ぼしてきています。

このような社会状況の急激な変化により、地域生活を巡る諸課題は多岐にわたり、さらに複雑化・深刻化しています。新型コロナウイルスの収束もまだまだ見通せない中ではありますが、行政や関係機関の支援を受けながら仲間と話し合い工夫を重ね、社会的孤立の防止や地域住民の互助意識の向上などに向けて一筋の光が見出せればと考えております。

その光が、それぞれの地区民児協における「地域版　活動強化方策」の取組みではないでしょうか。各民児協において地域の実情を把握して課題を見出し、さらにみんなで共有することが活動を進めていく上での手掛かりになると思います。

今後は川崎市民児協の会長として委員の皆さまとともにやりがいが感じられ活動しやすい環境を整えつつ、「つながり合うまちづくり（地域共生社会）」を目指し、自分自身も研鑽を積んで民児協活動に取り組んでいく所存でございます。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

副会長
就任のあいさつ

「やってよかった」を目指して

副会長（川崎区）
星川　美代子

直前の３年間は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、対面で接することができないので、民生委員児童委員活動がほとんど休止の状態でした。今期はウィズコロナ、アフターコロナの現状を踏まえての活動が必要になります。一人ではできないことも、みんなで力を合わせれば実現できることを先般のサッカーワールドカップで学びました。

新任委員も再任委員も今富子会長を中心に一つになって、誰もが暮らしやすい川崎市になるように尽力したい所存です。「明るく楽しく仲良く」をモットーに「やってよかった民生委員児童委員」を目指して活動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

地域と住民のために

副会長（幸区）
村田　清子

今期の一斉改選で川崎市民児協の副会長をお受けすることになりました。大役に重責を痛感しておりますが、今会長のもと常任理事の皆様と協力して委員活動の一層の充実に努めてまいります。また、市民児協、区民児協、地区民児協と一体になって活動、情報を共有し地域福祉の推進に取り組みます。

現在コロナ禍で人と人との関わりが薄れ生活課題は複雑多様化していますが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、さらに住民同士が共に支え合う地域を目指して、関係機関と連携・協働して活動に取り組んでまいります。微力ですが３年間委員の皆様方のお役にたてるよう頑張ってまいりますのでご協力をお願いいたします。

今期３年間の抱負

副会長（高津区）
小宮　秀樹

12 月の一斉改選に伴い、川崎市民児協の副会長という大役をお受けすることになり、身の引き締まる思いです。

川崎市が目指している地域包括ケアシステムは、まだ道半ばです。今期は前期に取り組んだ「地域版　活動強化方策」を再考し、実践していくことが大切になります。地区民児協それぞれの活動が活性化されることを願いつつ、子どもから高齢者まで全ての人が住み慣れた町で安心して暮らせる地域を創造するため、市民児協として何が必要なのかを常に考えて皆様とともに前進してまいりたいと思います。微力ではありますが頑張ってまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

今期の常任理事を受けて

川崎区
横島　正志

12月の一斉改選により常任理事を務めることになりました。

川崎市の民児協はもちろん区、地区、単位民児協の運営、活動を支えている区役所、市・区社協、地域包括支援センター等の関係機関との連携、協力を得られるようパイプ役として努力したいと思います。

川崎市の地域特性を鑑みながら、より良き活動をしていきたいと思っております。皆様の協力を得ながら少しでもお役に立てるよう３年間頑張っていきますのでよろしくお願いします。

3年間よろしく

川崎区
山木　春雄

単位民児協の会長を3年間務め、今回の一斉改選で、単位民児協の会長を再度務めることになりました。また、市民児協の常任理事となり気の引き締まる思いです。コロナ禍ではありますが、今までの活動制約は緩和され、大人数での会議や対面での活動が行われるようになりました。今後は民児協活動も活発になるものと思われます。

今期は情報誌編集委員会の委員長も仰せつかり皆様の協力のもと充実した情報誌作成に取り組みたいと思います。

孤立しない地域をめざして

中原区
田邉　靜江

今期も引き続き常任理事を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

しかし一斉改選後は皆新任です。過去の慣習に捉われることなく、新たな気持ちをもって多方面に接し、真摯に取り組んで参ります。

中原区の民生児童委員の充足率は、市内７区では最も高くなっています。この特性を活かして、関係機関との連携をはかることにより「孤立しない地域」をめざし、手厚い活動を展開して参りたいと思います。市民児協から区民児協へのパイプ役として頑張ります。

アフターコロナの民生委員児童委員活動

宮前区
山本　良子

今期、宮前区の会長をお受けし、川崎市民児協の常任理事を務めさせていただくことになりました。

これまでの３年間は各地区民児協もコロナ禍の中で活動が思うに任せなかったのではないでしょうか。そこから学んだことを生かし、それぞれの地域の特性に合った新しい福祉活動が見えてきたように思います。

今期３年間、関係機関や市及び区民児協と連携し、地区民児協の活動の一助となるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今期３年間の抱負

多摩区
木澤　靜雄

今期より常任理事を務めることになりました。地区民児協の会長としても２期目、前期はコロナ禍の中、手探りでの活動でした。

今期はさらに常任理事として責任の重さを実感しています。民生児童委員としての最後の３年間となりますが、力を出し惜しみすることなく、現場主義に徹し、仲間との連携を密にし、地に足のついた活動をしてまいります。力不足ではありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

令和４年度　一斉改選の結果をご報告します

管区	定数（人）	現員数（人）	充足率（%）
川崎中央	123	109	88.6
大師	86	79	91.9
田島	78	73	93.6
幸	223	202	90.6
中原	284	274	96.5
高津	217	185	85.3
宮前	232	216	93.1
多摩	242	217	89.7
麻生	176	148	84.1
定数外の欠員※	196	-	-
市計	1,857	1,503	80.9

※条例上の定数と地区割定数との乖離によって「地区の定まっていない欠員」が生じている

【参考】前回令和元年度
定数 1,813 人、推薦者数 1,479 人、充足率 81.6%

川崎市民生委員児童委員協議会役員・理事名簿

令和４年12月現在

会　長	今　富　子（麻生区）	**顧　問**	萩原　保夫　冨岡　茂太郎 森　昭司（新）
副会長	星川　美代子（川崎区）　村田　清子（幸区）　小宮　秀樹（高津区）		
常任理事	横島　正志（川崎区）　山木　春雄（川崎区）　田邉　靜江（中原区） 山本　良子（宮前区）　木澤　静雄（多摩区）		
理　事	川崎区 野出　絹江（中央第１）　渡邊　美千子（中央第２）　秋元　晴代（渡　田） 横島　正志（大　島）　岩瀬　京子（大師第１）　石川　昌代（大師第２） 荒金　芳弘（大師第３）　星川　美代子（大師第４）　山木　春雄（田　島） 三ツ森　のり子（小　田） 幸　区 福田　巳代子（南河原）　杉谷　憲一（御幸東第１）　内田　章（御幸東第２） 網屋　英子（御幸西第1）　笠原　好美（御幸西第２）　立花　和宏（日吉第１） 村田　清子（日吉第２）　成川　美知子（日吉第３） 中原区 田邉　達夫（住吉第１）　田中　昌弘（住吉第２）　大西　良和（玉　川） 山本　実千代（丸　子）　佐野　啓子（小杉第１）　伊藤　孝子（小杉第２） 保坂　幸江（大戸第１）　田邉　靜江（大戸第２）　内藤　正美（大戸第３） 高津区 川辺　洋一（高津第１）　竹内　敬二（高津第２）　小柴　博（高津第３） 程塚　伸秀（高津第４）　小宮　秀樹（橘第１）　田村　幸男（橘第２） 飯田　嘉徳（橘第３） 宮前区 中里　文雄（宮前第１）　今西　強（宮前第２）　浮岳　亮仁（宮前第３） 山本　良子（宮前第４）　小谷田　實（宮前第５）　白武　初江（宮前第６） 秋山　浩（向丘第１）　小川　芳郎（向丘第２） 多摩区 木下　博行（稲田東）　木澤　静雄（登　戸）　清水　理（菅第１） 小池　多恵子（菅第２）　一柳　宗義（稲田中野島）　松澤　明美（生田東） 永仮　都子（生田中央）　及川　伸子（生田第２） 麻生区 豊田　智子（麻生東第1）　今　富子（麻生東第２）　森　眞澄（麻生東第３） 熊谷　幸代（柿生第１）　大沼　洋子（柿生第２）　梅澤　馨（柿生第３） 主任児童委員部会 吉垣　君子		
監　事	羽山　きよみ（小杉第１）　坂井　正機（高津第４）		

編　集　後　記

情報誌編集委員　大沼　洋子

表紙の「どんど焼き（左義長とも言われる）」の写真は、今年の小正月の「どんど焼き」の様子を撮ったものです。この火祭りの行事は、１年間災厄から守ってくれたお札やお守りなどに感謝してお焚き上げするもので、どんど焼きの火で焼いたお餅やお団子を食べると１年間無病息災で過ごせると言われています。

民生児童委員は昨年の12月に一斉改選があり、新たに民児協活動がスタートしたところです。今年は、ウィズコロナの考え方で、創意工夫しながら民児協活動を進めていきたいと思います。でも、なにをするにも健康あってのことですので、「どんど焼き」の火で焼いたお餅やお団子を食べて、今年１年、元気に乗り切っていきましょう！

情報誌編集委員会	
委員長	山木　春雄
副委員長	浮岳　亮仁
委　員	三ツ森 のり子
	網屋　英子
	田邉　達夫
	飯田　嘉徳
	小池　多恵子
	大沼　洋子
	関　清恵

ホームページをご活用ください

委員・事務局専用ページをご覧いただくためには ID とパスワードが必要です。

ID:　　パスワード：